

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	3	1	基本事務事業名	職員研修事務	事務事業名	職員研修事務	公的関与	1	シート作成日	平成30年8月1日			
	部局名	企画総務部		課名	秘書人事課	主務課長名	松村 栄治		シート作成者名	柏木 咲良				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託						
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等						
	総合計画	基本構想(政策)	6. 共に生き、共につくる阿波				実施計画	事業の開始・終了						
		基本計画(施策)	(5)計画的な行財政運営の推進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 17 年	～	平成 年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策	(1)行財政改革の推進				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等						
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	職員											
		目的(どうい う状態に したいのか)	最終的	行政サービスの向上を目的に、職員ひとりひとりが高い専門知識とあらゆる事象に対処する能力を持ち、住民満足度の高いサービス提供を目指し、職員のスキルアップ、人材育成を目指します。										
			今年度	各職員がそれぞれの役割に応じた実務能力を身に付け、市民主体の行政サービスを提供できる職員の育成を目指します。										
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)													
	① 自主研修													
	② 徳島県自治研修センター													
	③ 徳島県への派遣													
	④ 市町村職員中央研修所													
	⑤ 全国市町村国際文化研修所													
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標					
	職員研修	自主研修				目標	1300	1600	1600					
						実績	1659	1338						
	職員研修	徳島県自治研修センター				目標	150	150	150					
						実績	122	109						
						目標								
					実績									
DO	予算費目	会 計	一般会計			款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	1	一般管理費
			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考								
	直接事業費	国庫支出金			千円			千円			千円			
		県支出金			千円			千円			千円			
		地方債			千円			千円			千円			
		その他特定財源	327 千円		262 千円		670 千円							
		一般財源	1,578 千円		1,349 千円		2,411 千円							
		計(A)	1,905 千円		1,611 千円		3,081 千円							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.150 人	873 千円	0.150 人	889 千円	0.150 人	871 千円						
		臨時・嘱託職種												
		臨時・嘱託工数・経費	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円	0.000 人	0 千円						
	全体事業費(A+B)		2,778 千円		2,500 千円		3,952 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	限られた人員と財政の中で、より良い行政サービスを提供していくためには、職員の能力向上が不可欠と考えます。業務の効率化、専門知識の習得のためには研修事業の実施が必要です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	職員研修を行うことにより、職員の実務能力を高めることができ、行政サービスの質の向上を図ることができると考えられます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	業務との兼ね合いもあり、各種研修への参加が十分とは言えない面もあるが、自主研修においては新庁舎へ移転したことにより参加しやすい環境が整い概ね達成したと思われま。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	自治研修センターや市町村アカデミーなどの研修施設を利用することにより、コストを抑えて人材育成をすることができます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない		<input checked="" type="radio"/>	ある	<input type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	評価点	一次評価					二次評価							
		必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		3	4	3	2	B	3	4	3	2	B			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	地域の実情に即した行政サービスを提供できるように、専門知識や実務能力向上に重きをおいた職員研修の実施に努める必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	職員からの要望に対応した研修を実施すると共に、職員の自己啓発を促す研修事業の充実に努めます。					職員研修については、業務対応との日程調整と研修内容の選択等を改善し、より効果の高い効率的な方法で実施しなければならないと考えます。そのためには、各部局との連携した研修内容や、法的根拠をもつ研修を常に念頭に置き、できるだけ多くの職員が研修できるよう、今後、一層の方法改善を行います。このことにより、職員の人材育成を行い、ひいては市民サービスの向上に繋がるよう努めます。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	3	基本事務事業名	広報・広聴事務	事務事業名	広報の編集および発行事務	公的関与	8	シート作成日	平成30年8月3日		
	部局名	企画総務部		課名	秘書人事課	主務課長名	松村 栄治		シート作成者名	佐藤 愛子		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input checked="" type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	6. 共に生き、共につくる阿波			実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(4)協働のまちづくりの推進			<input type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(2)広報・広聴活動の充実			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市広報事務処理規定				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	市民・事業所・近隣市町村									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	市からの情報などを市民へ正確・適正に提供し、市民が市政に理解と関心が持てるように努めます。								
			今年度	市民が参加でき、身近に感じる広報紙の作成及び配布を行い、市民に対して市政の適切な浸透と理解を図ります。								
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 市から発信される情報の適切な掲載と、市民が参加できるものをわかりやすく表記											
	② 生涯学習やボランティア情報などのほか、国や県からの情報を迅速に掲載											
	③ 「特集」記事などで、市の主な事業の紹介											
	④ 市民の受賞(章)記事の掲載など、市民が広報紙を身近に感じる記事を多く掲載											
	⑤ 有料広告の掲載											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標			
	配布部数	全世帯配布			目標	13820	13810	13810				
						実績	13820	13810				
	発行回数	原則として月1回発行			目標	12	12	12				
						実績	12	12				
					目標							
				実績								
DO	予算費目	会 計	款		項		目		備考			
			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算							
	直接事業費	国庫支出金	千円		千円		千円					
		県支出金	千円		千円		千円					
		地方債	千円		千円		千円					
		その他特定財源	1,250 千円		1,178 千円		1,120 千円					
		一般財源	9,958 千円		10,072 千円		12,668 千円					
		計(A)	11,208 千円		11,250 千円		13,788 千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	1.000 人	5,819 千円	1.000 人	5,930 千円	1.000 人	5,805 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)		17,027 千円		17,180 千円		19,593 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明				二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	行政と市民生活をつなぎ、情報の共有化を図るための最も必要性の高い伝達媒体のひとつです。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい				
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある				
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない				
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	市が実施する広報媒体は、動画による地域性の高い大容量情報伝達可能な「CATV」と、量・即時性とも対応域の広い「HP」と、紙媒体の「広報阿波」が存在する。なかでも、広報紙は一読の見易さと記録として残りいつでも情報を得られ伝達手段として有効的な事業です。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる				
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない				
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる				
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	記事の内容と情報量の調整に改善が必要であり、広報紙の発行目的に照準をおき、今後十分に目標を達成できるよう努めます。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている								
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない								
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している								
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している								
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	編集(校正・校閲)に関し、システム化を利用し、時短を図り効率的に事務事業を捗らせている。また、配布に関し、他の行政機関と連携し、効率的な折り込み配布を図り、経費削減につながっていると思われる。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当				
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない		<input type="radio"/>	できる	<input checked="" type="radio"/>	できない				
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない				
ACTION	一次評価					二次評価								
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価			
		4	4	3	4	A	4	4	3	4	A			
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等				
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止					
当面の課題	情報発信の内容と紙面の調整、また、紙媒体の特徴である記録物として保存方法が当面の課題となります。また、市民と行政をつなぐ公共性の高い広報媒体として、より一層市民ニーズを聴いた広報紙となるよう努めます。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点								
改革案と実行計画	市民生活に直結した行政情報となるよう、常に市民ニーズの把握に努め、他の広報媒体との連携や、紙媒体の持つ特徴を活かした方法で内容の充実を図ります。					現状維持ではあるが、今後も当面の課題を改革案や他団体の編集方法のノウハウを取り入れ、市民と市政をつなぐ最も中核的な情報伝達手段として位置付くよう努めます。								
委員会指摘事項														

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	3	基本事務事業名	広報・広聴業務	事務事業名	阿波市ホームページ更新業務	公的関与	9	シート作成日	平成30年8月7日		
	部局名	企画総務部		課名	秘書人事課	主務課長名	松村 栄治		シート作成者名	三木 栄典		
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託				
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等				
	総合計画	基本構想(政策)	6. 共に生き、共につくる阿波			実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(4)協働のまちづくりの推進			<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(2)広報・広聴活動の充実			<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	インターネット利用者									
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	市からの情報提供及び行政サービスを迅速に受益できることにより、市政への理解と関心を深めていきます。								
			今年度	行政情報を迅速かつ的確に提供し、魅力あるホームページ作りに努めます。								
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)											
	① 市から伝えるべき行政情報を迅速かつ的確に発信していきます。											
	② 新しい情報を各課と連携し、随時更新していきます。											
	③ 誰もが見やすく、利用しやすいページ編集を行います。											
	④											
	⑤											
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名	計算式又は指標設定理由	単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標				
	訪問者数(カウント数)	年間実績訪問数÷年間目標訪問数100,000件×100%	%	目標	100%	100%	100%					
				実績	100%	100%						
				目標								
				実績								
				目標								
			実績									
DO	予算費目	会 計	款		項		目		備考			
	直接事業費		平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算							
		国庫支出金		千円	千円	千円	一般財源は、ホームページ更新					
		県支出金		千円	千円	千円	保守委託料とJoruri ASPサービ					
		地方債		千円	千円	千円	ス利用料を合わせた額である。					
		その他特定財源		千円	千円	千円	Joruri ASPサービス利用料は、					
		一般財源	78 千円	348 千円	348 千円	契約管財課から平成29年度に業						
	計(A)	78 千円	348 千円	348 千円	務移管された予算である。							
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	582 千円	0.100 人	593 千円	0.100 人	581 千円				
		臨時・嘱託職種										
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円					
全体事業費(A+B)			660 千円	941 千円	929 千円							

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい	市民生活に必要な行政情報を提供するとともに、市外の方にも阿波市の魅力を発信し、広く知ってもらうツールとして必要な事業です。	<input type="radio"/>	少ない	<input checked="" type="radio"/>	大きい			
	2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。	<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある		<input type="radio"/>	ない	<input checked="" type="radio"/>	ある			
	3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。	<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない		<input type="radio"/>	いる	<input checked="" type="radio"/>	いない			
有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる	市が情報発信する3つの広報媒体のうちホームページについては、量・即時性ともに対応域が高く広い情報伝達が可能なホームページの特性を有効に活かしていると思われます。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。	<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる		<input type="radio"/>	いえない	<input checked="" type="radio"/>	いえる			
	3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。	<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない		<input type="radio"/>	する	<input checked="" type="radio"/>	しない			
	4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。	<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる		<input type="radio"/>	できない	<input checked="" type="radio"/>	できる			
達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている	阿波市の取り組みを市内外を問わず、広域的に魅力発信し「情報の窓口」として概ね目標達成しています。	<input type="radio"/>	目標に比べて劣っている							
	2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。	<input type="radio"/>	あまり上がっていない		<input type="radio"/>	あまり上がっていない							
	3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。	<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している		<input checked="" type="radio"/>	概ね達成している							
	4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。	<input type="radio"/>	十分達成している		<input type="radio"/>	十分達成している							
効率性	1. 効果に比べてコストが高い。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当	今後、システムに精通した職員と連携し、ホームページ運営の改善を図り、効率的な運営が整備できるよう努めます。	<input type="radio"/>	高い	<input checked="" type="radio"/>	適当			
	2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。	<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない		<input checked="" type="radio"/>	できる	<input type="radio"/>	できない			
	3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
	4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。	<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない		<input type="radio"/>	ある	<input checked="" type="radio"/>	ない			
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		4	4	3	3	A	4	4	3	3	A		
	今後の方向性	<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input checked="" type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	分かりやすく、親しみやすいホームページを公開するとともに、掲載内容のさらなる充実を図ります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	より多くの方々に本市について関心を持っていただけるよう、魅力あるホームページ運営に努め、掲載内容も各課と連携し創意工夫しながら行政情報を発信します。					掲載内容の更なる充実を図る必要があり、今後も阿波市の情報発信源として迅速な整備を図るよう努めます。							
委員会指摘事項													

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	3	基本事務事業名	広報・広聴業務	事務事業名	有料広告募集事務	公的関与	2	シート作成日	平成30年8月3日			
	部局名	企画総務部		課名	秘書人事課	主務課長名	松村 栄治		シート作成者名	佐藤 愛子			
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input checked="" type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input checked="" type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input type="checkbox"/> 2 一部委託	<input type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	6. 共に生き、共につくる阿波			実施計画		事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(4)協働のまちづくりの推進			<input type="radio"/> 1 該当		平成	年	～	平成	年	<input checked="" type="checkbox"/> 期間設定なし
		主要施策	(2)広報・広聴活動の充実			<input checked="" type="radio"/> 2 非該当		根拠法令等					
	事業の対象・目的	対象(誰を、何を)	市内外の企業等										
		目的(どういう状態にしたいのか)	最終的	新たな自主財源の確保と地域経済の活性化を図ります。									
			今年度	新たな自主財源の確保と地域経済の活性化を図ります。									
事業の活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なもの5つまで)												
	① 広報阿波と阿波市ホームページに有料広告を掲載する												
	② 掲載企業、団体等へ広報媒体を活用し掲載を募る												
	③												
	④												
	⑤												
数値目標 (事業の目的及び活動内容の達成度を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由		単位	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標				
	広報阿波広告収入	広告収入				目標	820,000	840,000	860,000				
						実績	1,250,000	1,178,000					
	ホームページ広告収入	広告収入				目標	180,000	180,000	180,000				
						実績	24,000	84,000					
						目標							
					実績								
DO	予算費目	会 計		款		項		目		備考			
	直接事業費			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算							
		国庫支出金	千円		千円		千円						
		県支出金	千円		千円		千円						
		地方債	千円		千円		千円						
		その他特定財源	千円		千円		千円						
		一般財源	千円		千円		千円						
	計(A)		0 千円		0 千円		0 千円						
	人件費(B)	正職員工数・経費	0.100 人	582 千円	0.100 人	593 千円	0.100 人	581 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)		582 千円		593 千円		581 千円							

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
KGMIC	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	広く広報できる媒体を活用し、自主財源確保する手段として必要と考えます。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	広報のもつ特性を有効に利用し、事業継続により成果の向上を図ります。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	広告掲載を希望する事業主の開拓が困難になりつつあり、達成度が下がり気味なため、改善が必要と考えます。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している		<input checked="" type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 十分達成している		<input type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	他市の有料広告掲載状況等を研究し、効率性の高い広報事業に取り組まなければならないと考えます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A	必要性 4	有効性 4	達成度 3	効率性 4	総合評価 A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実 <input type="radio"/> 縮小	<input checked="" type="radio"/> 現状維持 <input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 方法改善 <input type="radio"/> 廃止/休止	<input type="radio"/> 民間委託等			
	当面の課題	新しい有料広告掲載主の獲得が必要です。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点						
	改革案と実行計画	広告の掲載元となる広報紙やホームページのメリットを活かし、紙面や画面のレイアウトなどを工夫し、より多くの市民等に購読、検索してもらい、広告の効果が得られるよう努力します。					魅力ある広報紙やホームページの作成に努め、広告の効果をあげ、有料広告掲載主の獲得に努めます。						
	委員会指摘事項												

阿波市全庁評価シート 平成29年度実施事業対象

PLAN	No.	3	5	基本事務事業名	ケーブルテレビ施設指定管理事業	事務事業名	ケーブルテレビ施設指定管理事業	公的関与	1	シート作成日	平成30年7月9日		
	部局名	企画総務部		課名	秘書人事課	主務課長名	松村 栄治	シート作成者名	松田 健一				
	事業区分	<input type="radio"/> 1 ソフト事業	<input type="radio"/> 3 経常的事務事業	<input type="radio"/> 5 補助金・負担金・支援	事業運営方法		<input type="checkbox"/> 1 直営	<input type="checkbox"/> 3 全部委託					
		<input type="radio"/> 2 ハード事業	<input checked="" type="radio"/> 4 施設の維持管理	<input type="radio"/> 6 内部管理事務・その他			<input checked="" type="checkbox"/> 2 一部委託	<input checked="" type="checkbox"/> 4 補助等					
	総合計画	基本構想(政策)	5. 明日への基盤が整った阿波				実施計画	事業の開始・終了					
		基本計画(施策)	(3)情報化の推進				<input checked="" type="radio"/> 1 該当	平成 30 年 ~ 平成 34 年		<input type="checkbox"/> 期間設定なし			
		主要施策	(1)CATV網の利活用の推進				<input type="radio"/> 2 非該当	根拠法令等	阿波市ケーブルネットワーク施設の設置及び管理に関する条例				
	事業の 対象・目的	対象(誰を、何を)	阿波市ケーブルネットワーク施設(ACN)										
		目的(どうい う状態にし たいのか)	最終的	指定管理者制度導入することで多様化する市民ニーズを的確に捉え、効果的、効率的な対応が可能となり、市民サービス向上及び施設の安定稼働、経費節減に寄与します。自主制作放送番組や告知放送サービスなどの安定供給と市の行政情報等を含む番組の充実を図り、市民ニーズに合致した施設の体制強化を図ります。									
			今年度	平成29年度のACN施設指定管理期間満了に伴い、再度公募・審査を行った結果、平成30年度からの新たな5年間も現指定管理事業者が管理運営を担うこととなりました。そのため、今後のACN施設の管理運営業務も現在の高水準を維持するとともに、自主制作放送番組については、番組内容の充実を一つのテーマとして、近隣のケーブルテレビ局の技術協力も得ながら番組共同制作を行い加えて、県内共同ケーブルテレビチャンネルである「ケーぶる12」にも積極的に放送番組を提案し、本市の魅力を今まで以上に発信していくよう指示を行いました。									
事業の 活動内容	具体的にどのような活動を行いますか。(主なものを5つまで)												
	① 施設の維持管理及び施設機器の安定稼働の検討。												
	② 加入者の窓口対応調整業務												
	③ 放送サービス及び通信サービスの安定供給の検討。												
	④ 自主制作番組の制作・放送業務。												
	⑤ 使用料等の収納に関する確認事務。												
数値目標 (事業の目的 及び活動内 容の達成度 を測る指標)	指標名		計算式又は指標設定理由	単位		平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	最終目標				
	ケーブルテレビ取材件数	地域密着した、自主制作番組を目指しているため	件	目標									
				実績		308	310						
	ケーブルテレビ加入率	契約加入数/総世帯数	%	目標		100	100	100	100				
				実績		92	92						
施設使用料収納率	収納額/調定額	%	目標		100	100	100	100					
			実績		99	99							
DO	予算費目	会 計	一般会計		款	2	総務費	項	1	総務管理費	目	10	情報ネットワーク費
			平成 28 年度決算	平成 29 年度決算	平成 30 年度予算	備考							
	直接事業費	国庫支出金		千円	千円	千円							
		県支出金		千円	千円	千円							
		地方債		千円	千円	千円							
		その他特定財源	244,231	千円	244,231	千円	216,241	千円					
		一般財源		千円	千円	千円							
		計(A)	244,231	千円	244,231	千円	216,241	千円					
	人件費(B)	正職員工数・経費	2.000 人	11,639 千円	3.000 人	17,790 千円	2.000 人	11,610 千円					
		臨時・嘱託職種											
臨時・嘱託工数・経費		0.000 人	0 千円	人	0 千円	人	0 千円						
全体事業費(A+B)			255,870 千円		262,021 千円		227,851 千円						

		チェック項目					一次評価		一次評価の説明			二次評価	
KCMIC	必要性	1. 市が実施しなくても、公平性・公正性が確保できる等、他の実施主体があり、事業を廃止・休止しても影響は大きくない。					<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい	指定管理者制度の導入により、加入者へのサービス向上を低下させることなく、人件費等の削減を図ることができ、併せて民間事業者の効率的・効率的な運営体制による市民サービス向上が図られることが、必要不可欠となっています。	<input type="radio"/> 少ない	<input checked="" type="radio"/> 大きい		
		2. 厳しい財政状況の中、次年度以降実施する緊急性が認められない。					<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		<input type="radio"/> ない	<input checked="" type="radio"/> ある		
		3. 住民満足度の向上のために、現在の手段、方法等の改善の余地がある。					<input checked="" type="radio"/> ある	<input type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 住民ニーズの低下がみられたり、近隣自治体と比較してニーズを上回るサービスとなっている。					<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		<input type="radio"/> いる	<input checked="" type="radio"/> いない		
	有効性	1. 施策の目的を実現するために、事業内容が必ずしも適切とはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる	民間事業者の専門的知識や各種事業のノウハウにより、放送・通信サービスの安供給と設備機器の安定稼働が可能となり、保守体制の充実が図られ、且つ、適正に行われています。	<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		2. 事業内容のマンネリ化など、施策への貢献度が著しく高いとはいえない。					<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		<input type="radio"/> いえない	<input checked="" type="radio"/> いえる		
		3. 市が実施する施策の中で類似・重複した事務事業が存在する。					<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		<input type="radio"/> する	<input checked="" type="radio"/> しない		
		4. 事業の継続をしても成果の向上が期待できない。					<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		<input type="radio"/> できない	<input checked="" type="radio"/> できる		
	達成度	1. 目標設定に対して進捗状況が劣っていると思う。					<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている	市内全域(約14,000世帯)でテレビ再放送サービス及び告知放送サービスを提供していますが、大規模な事故もなく、故障等による対応も迅速、且つ、適正に行われています。	<input type="radio"/> 目標に比べて劣っている				
		2. 目標設定に対して成果があまり上がっていないと思う。					<input type="radio"/> あまり上がっていない		<input type="radio"/> あまり上がっていない				
		3. 目標設定に対して概ね目標を達成していると思う。					<input type="radio"/> 概ね達成している		<input type="radio"/> 概ね達成している				
		4. 目標設定に対して十分に目標を達成していると思う。					<input checked="" type="radio"/> 十分達成している		<input checked="" type="radio"/> 十分達成している				
	効率性	1. 効果に比べてコストが高い。					<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当	業務内容もについては、概ね達成しているが、他の事業者の業務の遂行状況も研究し採用できることは、積極的に取り入れることにより、事業の効率化を行うことができます。	<input type="radio"/> 高い	<input checked="" type="radio"/> 適当		
		2. 他の実施主体のノウハウや新たな制度を活用できる。					<input checked="" type="radio"/> できる	<input type="radio"/> できない		<input type="radio"/> できる	<input checked="" type="radio"/> できない		
		3. 予算・人員と成果の関係で、実施手段等を見直す余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
		4. 電子化や契約方法の変更などによりコスト削減の余地がある。					<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		<input type="radio"/> ある	<input checked="" type="radio"/> ない		
ACTION	一次評価					二次評価							
	評価点	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価	必要性	有効性	達成度	効率性	総合評価		
		3	4	4	3	A	4	4	4	4	A		
	今後の方向性	<input type="radio"/> 拡大・充実	<input type="radio"/> 現状維持	<input checked="" type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等		<input type="radio"/> 拡大・充実	<input checked="" type="radio"/> 現状維持	<input type="radio"/> 方法改善	<input type="radio"/> 民間委託等			
		<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止			<input type="radio"/> 縮小	<input type="radio"/> 統合/終期設定	<input type="radio"/> 廃止/休止				
当面の課題	安定した施設運営が第一条件であるため、指定管理事業者とは、絶えず意思疎通を図り、テレビ再放送や通信環境の適正な維持管理に努める必要があります。また、当初に構築したケーブルテレビ設備について、耐用年数の超過や保守対応切れなどの課題がある中、限られた財源のもと中長期的に更新計画を策定し、優先順位を定め、効果的に更新を行う必要があります。					二次評価での指摘事項及び一次評価との相違点							
改革案と実行計画	ケーブルテレビ業務管理運営がスムーズに遂行されるよう、今まで以上に連携を密にし、引き続き指導・支援を行います。また、加入者の満足度の向上に取り組みます。					指定管理者による現在の運営計画は、適切に行われています。今後、機器等の老朽化に見据え、機器更新について計画的にリプレースし、緊急放送等の停波を未然に防ぎ、市民生活に支障をきたさないように努めます。							
委員会指摘事項													